

平成15年度

地域別教育懇談会

支部主催19会場・本部主催5会場にて開催終了
参加した会員総数は759組



全体会の様子(新潟県支部)

本会の大きな事業の一つである「地域別教育懇談会」が八月三十一日から十月十二日にかけて全国の二十四会場にて開催され、無事全日程を終了しました。

11支部で出席率が向上!

総参加会員数は七五九組と、残念ながら昨年よりも減少しましたが、参加した会員からは大変好評をいただきました。

今年度の特徴は次の通りです。沖縄県支部会場が台風の影響により延期されたが、無事終了。北海道の開催が地震の直後だったため、参加者が少なかった。昨年度比で出席率が上昇した支部が11支部と多かった。支部助成金の増額により、当日参加費を低く(もしくは無料に)設定できたことも一因であると考えられる。特に、近年減少の一途だった栃木県支部と群馬県支部が上昇。通常、会員数が多くなるほど出席率としては低い数字になってしまつて思われるので、支部の努力の成果が伺われる。近県の出席率がかなり低い。返信はがきの通信欄には、「昨年参加して大変良かったので今年も参加します」、「大変意義がある会だと思つ。このような機会があることは親としてありがた



個人面談の様子(蔵王支部)



全体会の様子(栃木県支部)

い」などの意見が多かった。会報や「参加のすすめ」に、日程の都合や交通の利便により他会場での出席も歓迎すると呼び掛けたところ、計六名が他会場に参加した。

11支部で出席率が向上!

朝夕の寒さが身に沁む季節になってまいりました。後援会会員の皆様には格別なるご支援・ご指導を頂き、有り難く感謝を申し上げます。又、ご清祥のこととお慶び申し上げます。



会長 滝口和喜(機械工学科四年)

「感謝!感謝!」の半年を過ぎて

朝夕の寒さが身に沁む季節になってまいりました。後援会会員の皆様には格別なるご支援・ご指導を頂き、有り難く感謝を申し上げます。又、ご清祥のこととお慶び申し上げます。

会長の重責を仰せつかり、役員・理事・事務局の皆様そして支部役員の方々とともに事業の遂行を出来る限りの努力をして参りました。顧みると時の過ぎるのは早いもので芽出て花咲く春、田圃の緑も濃い夏、彩る紅葉の秋へと移り、皆様へ「感謝!感謝!」の半年でした。各催事の出席や各種会議の出席など、特に「地域別教育懇談会」では昨年に引続き二年連続で八月三十一日から十月の近県まで毎週出席し、それだけ多くの支部の実情を知ることが出来て忙しいなりに誠に有意義でありました。役員一同関係各位に深く感謝を申し上げます。

さて、本年度の事業は順調に遂行されております。なかでも支部活動の強化及び本会最大事業の一つ「地域別教育懇談会」が全国十九支部を含む二十四箇所で開催されました。年一回の貴重な機会に多数の参加をお勧め致しましたが、各支部には会場まで四時間かけてくる熱心な方々等、学生同伴での参加が多く大変好評でありました。

然し乍ら、近年は近県の会員数が増加しておりますが、参加者とその割合に少なく、参加率の低下の一因と考えられますので、開催方法を改善すべく今後の課題と考えております。残す事業としては「特別事業」で学生生活に直結します男子ロッカー室のリニューアルを先般の理事会において承認を頂き、特別事業委員会で早急に準備を進めております。更には、「新入会員説明懇談会」等を完遂し、次へと繋ぐ掛け橋となるよう努力して参ります。

最後になりますが、会員皆様のご協力のもと、教学や学生生活を有意義に過ごせますよう、尚一層の御理解と御支援・御協力を衷心よりお願い申し上げます。

平成15年度地域別教育懇談会実施結果一覧

(H = 共通系 M = 機械工学科 E = 電気電子工学科 A = 建築学科 S = システム工学科 C = 情報工学科)

主催支部名	月(曜)	開催市町村	開催会場名	対象地域	会員数(人)	出席会員数(人)	出席率(%)	大学教員出席者
栃木県支部	8月31日(日)	宇都宮市	ホテル丸治	栃木県	444	74	16.7%	清島教授(H) 高木助教授(M) 丹治講師(M) 谷澤教授(E) 山口助教授(E) 白石教授(A) 高橋講師(A) 飯倉助教授(S) 辻村助教授(C) 山地講師(C)
長野県支部	8月31日(日)	上諏訪市	ホテル紅や	長野県	152	30	19.7%	渡辺助教授(M) 森宮教授(E) 貫井講師(A) 土屋教授(S) 大木助教授(C)
北陸支部	8月31日(日)	富山市	富山電気ビルレストラン	富山県 石川県 福井県	52	22	42.3%	寺島助教授(M) 菅原教授(E) 黒津教授(A) 三宅教授(S) 坂本教授(C)
秋田県支部	9月6日(土)	秋田市	協働大町ビル	秋田県	78	41	52.6%	藤田総務部長 兼子助教授(M) 堀田教授(E) 岩隈助教授(A) 中村教授(S) 丹羽助教授(C)
蔵王支部	9月6日(土)	山形市	オーヌマホテル	山形県 宮城県	123	47	38.2%	城戸助教授(H) 村川教授(M) 森田教授(E) 大岸講師(A) 武田教授(A) 渡辺助教授(S) 樺澤教授(C)
岩手県支部	9月7日(日)	盛岡市	南部会館サザンパレス	岩手県	47	24	51.1%	渡辺図書館長 佐々木教授(M) 石川豊教授(E) 渡部修一教授(S) 磯野教授(C)
山梨県支部	9月7日(日)	春日居町	ホテル春日居	山梨県	16	13	81.3%	田辺助教授(M) 村口教授(A) 星野教授(S) 棕田助教授(C)
群馬県支部	9月7日(日)	前橋市	マーキュリーホテル	群馬県	285	51	17.9%	鈴木助教授(H) 有賀助教授(M) 佐伯教授(E) 小竿講師(A) 原教授(S) 小林教授(C)
西中国支部	9月7日(日)	周南市	アドホックホテル丸福	広島県 山口県 島根県	17	8	47.1%	船橋学生部長 飯塚講師(E) 加村講師(A)
福島県支部	9月13日(土)	郡山市	清稜山倶楽部	福島県	184	42	22.8%	塚村助教授(H) 玉木教授(M) 渡辺康教授(E) 市橋教授(A) 加藤教授(S) 片山教授(C)
茨城県支部	9月14日(日)	ひたちなか市	ホテル白垂紀	茨城県	419	66	15.8%	野口講師(M) 増本講師(M) 石田教授(E) 吉澤教授(E) 小川助教授(A) 成田教授(A) 正道寺助教授(S) 北久保講師(S) 坂本教授(C) 山地講師(C)
東海支部	9月14日(日)	名古屋市	名古屋都市センター	愛知県 三重県 岐阜県	24	10	41.7%	船橋学生部長 丹澤助教授(M) 吉田講師(E) 福田講師(A)
青森県支部	9月14日(日)	青森市	青森グランドホテル	青森県	93	30	32.3%	柳澤教務部長 神講師(M) 谷澤教授(E) 加村講師(A) 野口教授(S) 神力教授(C)
新潟県支部	9月15日(月祝)	長岡市	長岡グランドホテル	新潟県	137	38	27.7%	酒井財務部長 竹内助教授(M) 長坂助教授(M) 堀田教授(E) 高橋助教授(E) 村口教授(A) 土屋教授(S) 片山教授(C)
近畿支部	9月21日(日)	大阪市	ホテルトーコー新大阪	大阪府 京都府 奈良県 滋賀県 兵庫県 和歌山県	49	9	18.4%	横谷教授(M) 桑原教授(A) 伊原教授(S)
東中国支部	9月21日(日)	津山市	津山国際ホテル	岡山県 鳥取県	31	10	32.3%	中里助教授(M) 森正美講師(E) 黒津教授(A) 丹羽助教授(C)
静岡県支部	9月21日(日)	静岡市	静岡労政会館	静岡県	160	48	30.0%	佐藤助教授(M) 村田講師(M) 神野助教授(E) 市橋教授(A) 伊藤教授(A) 鈴木清教授(S) 大木助教授(C)
本部(四国)	9月27日(土)	松山市	松山東映ホテル	四国	15	4(2)	26.7%	倉島経理課長
千葉県支部	9月28日(日)	宮代町	学友会館	千葉県	262	32	12.2%	藤田総務部長 宮澤助教授(M) 中村教授(E) 成田教授(A) 野口教授(S) 神林講師(C)
本部(北海道)	9月28日(日)	札幌市	ホテルサンルート札幌	北海道	10	1	10.0%	栗本教務課長
本部(九州)	9月28日(日)	大分市	ホテル法華クラブ大分	九州	9	4	44.4%	渋谷経理課長
本部(四国)	9月28日(日)	高知市	高知サンライズホテル	四国	15	4(2)	26.7%	倉島経理課長
本部(近畿)	10月5日(日)	宮代町	大学	東京都 埼玉県 神奈川県	2,266	151	6.7%	神馬学長 柳澤教務部長 船橋学生部長 渡辺図書館長 寺尾共通系主任 大場入試室室長 藤田総務部長 酒井財務部長 荒井就職課長 機械主任含む5名 電気電子主任含む5名 建築主任含む6名 システム主任含む5名 情報主任含む6名
沖縄県支部	10月12日(日)	那覇市	琉球サンロイヤルホテル	沖縄県	7	4	57.1%	栗本教務課長
合計			24会場		4,880	759	15.6%	延べ146名

セミナーハウス「赤倉山荘」にて役員会・理事会開催

十月二十五、二十六日の二泊一日で、「セミナーハウス赤倉山荘」にて役員会と理事会が開催されました。当日は、六十一名の理事が参加し、地域別教育懇談会の報告、予算執行状況、特別事業、地方新



聞広告等について話し合いました。赤倉山荘は、新潟県の妙高高原の麓に位置し、温泉が豊富で、秋は紅葉、冬はスキーが楽しめる所です。

▶理事会翌日に訪れた上林温泉にて



福島県支部が大学を見学

穏やかな小春日和に恵まれた十一月二日(日)、福島県支部による大学祭にあわせた学内見学と支部会員同士の親睦を図る事業として定着している「大学視察研修」が、今年も二十数名の参加を得て行われました。まず、学友会館にて神馬



右より大森支部長、神馬学長、藤田総務部長

すでにお気づきになった方もいらっしゃると思いますが、この九月から十一月にかけて月に二回の頻度で、地方新聞に大学の一行広告を掲載いたしました。本会の予算で地方新聞に広告を掲載したのは平成四年度からで、平成五年度より「広報費」として予算項目を設け、大学のPR活動に協力してきました。しかしながら近年、主に関東より西の地域を中心に会員数(学生会数)の減少が顕著になり、支部長会や理事会においても、支部会員数減少を懸念する声を度々耳にす

地方新聞30紙に一行広告を掲載

(各地域におけるトップシェア紙)

～北海道から沖縄まで
“日本工業大学”の知名度UPに期待大～

▲大学名とホームページアドレスを記載
(岩手日報「九月七日発行より抜粋」)

事件 弾二発を処理した。
死し これまで午前中に処理した那覇市具志の自宅の二
村多 た那覇市具志の自宅の二
http://www.nit.ac.jp
壱市 壱市
米空 米空
沖 沖
刃を ケット弾四発すべての作
て、業が無事終了した。千後ク
るようになりました。

後援会としては、この憂うべき現実を打開すべく、これまでの「連合広告」に加え、今年度より、地方新聞に「一行広告」を掲載することを企画しました。

これまでも大学では、読売新聞(東京本社版)と朝日新聞(東京本社版)に月四回、産経新聞(東京・大阪版)に月二三回、日経新聞(全国版)に月二回の頻度でこの一行広告を実施しており、評判を得ていますので、今回の試みにより、全国的な「日本工業大学」の知名度アップと学生募集への効果が大きいと期待されるところで

【大学広告掲載紙一覽】
記事挟み一行広告【九、十一月の月二回掲載】

- 北海道新聞、東奥日報、岩手日報、河北新報、下野新聞、新潟日報、福島民報、上毛新聞、山梨日日新聞、北国富山新聞、北日本新聞、福井新聞、静岡新聞、中日新聞

読売新聞(大阪本社版/西部本社版)、京都新聞、山陽新聞、中国新聞、山陰中央新報、四国新聞、愛媛新聞、徳島新聞、高知新聞、大分合同新聞、南日本新聞、西日本新聞、宮崎日日新聞、沖縄タイムス、琉球新報

秋田魁新報、山形新聞、信濃毎日新聞につきましては、「記事挟み広告」の企画が実施されていないため、今回は掲載を見送りませんでした。ご了承ください。

全頁(全3頁)大学入学会内(29紙)【十一月下旬掲載】

- 北海道新聞、東奥日報、秋田魁新報、岩手日報、山形新聞、下野新聞、新潟日報、福島民友、山梨日日新聞、北国富山新聞、北日本新聞、福井新聞、京都新聞、神戸新聞、山陽新聞、中国新聞、山陰中央新報、四国新聞、愛媛新聞、徳島新聞、高知新聞、長崎新聞、大分合同新聞、南日本新聞、西日本新聞、熊本日日新聞、宮崎日日新聞、佐賀新聞、沖縄タイムス
- 東日本12紙連合【一月上旬掲載】
- 北海道新聞、東奥日報、秋田魁新報、岩手日報、山形新聞、河北新報、福島民報、福島民友、新潟日報、信濃毎日新聞、山梨日日新聞、静岡新聞
- 九州9紙連合【一月上旬掲載】
- 西日本新聞、佐賀新聞、長崎新聞、大分合同新聞、熊本日日新聞、宮崎日日新聞、南日本新聞、沖縄タイムス、琉球新報

第35回 若杉祭

テーマ 「J A M」

今回の若杉祭から新たな取り組みとして、大学と東武動物公園駅の間をシャトルバスが運行しました。利用者は三日間で一千人を超えました。これから先の若杉祭でもシャトルバスが運行するようになると、ますます日工大へのアクセスが便利になり、多くの来場者が見込まれます。その他には、ほぼ全ての模擬店が「リサイクル容器(環境循環型食品容器)」を使用しました。今回使用したこ

学内の木々も紅葉し始め、キャンパス内を歩いていても秋を実感できる十一月初旬。今年も日本工業大学第35回若杉祭が一日から三日にわたり開催されました。今年のテーマは「J A M」で「混ぜ合わせる」という意味があります。大学祭実行委員長の吉田 純君は「昨年のテーマである『Break Mass Concept』(既成概念を壊す)したものをもう一度混ぜ合わせて、大きな新しい大学祭にした」と、オープニングセレモニーの挨拶の中で語ってくれました。



▶野外ステージではユニークなイベントが目白押し

の容器は、土に埋めると90日ほどで土に返るといふもので、学生たちが、学内に埋める予定です。本日に土に返るのか途中経過を楽しみに、そして今後の学生たちの環境推進活動にも期待したいと思えます。

企画の中で、特に盛り上がりを見せたのは、二日目に行われた「winds」のコンサートでした。本学体育館には千四百人を超える観客が訪れ、館内は若い熱気と興奮に満ち溢れました。

最終日の、後夜祭では、百発の花火が打ち上げられ、三日間にわたる若杉祭は無事幕を閉じました。

今回のテーマである「J A M」から、次回はどうか変化するのかわく楽しみをしたいものです。(慎)

第4回ホームカミングデー

4・14・24期の卒業生らが旧友・恩師と語りつ

第四回ホームカミングデーが大学祭期間中の十一月二日(日)に開催されました。卒業後30年、20年のOB、ならびに退職された旧教職員の方々が大学に招き、恩師や教職員との交流を深める集いです。今回の招待者は、機械工学科、電気電子工学科、建築学科の四期、十四期、二十四期生とシステム工学科の六期、十六期生。参加者総数は一四二名で過去最高となり、家族同



「まだまだ大丈夫。どんどん膨らませー！」
「うー止めてくれー！」

▶学祭期間中はSLも運行。やっぱり大人気です。



伴での参加が多かったのが特徴でした。

午前中に実施された学内施設の見学会にも多くのOBが参加し、太陽光発電のソーラーチューブやここ数年の間に建て替えられた各学科の研究棟や付属施設の充実、さらにはクリーンなキャンパスに母校の発展を実感しました。

午後三時から情報工学棟五階の会議室で開催された懇親会には、理事長、学長をはじめ教職員と合わせて二四〇名以上が参加し、工友会の各支部から寄贈された景品を含めた盛大な抽選会等が行われ、交流を深めました。

(貞)



大川 陽康理事長 神馬 敬学長



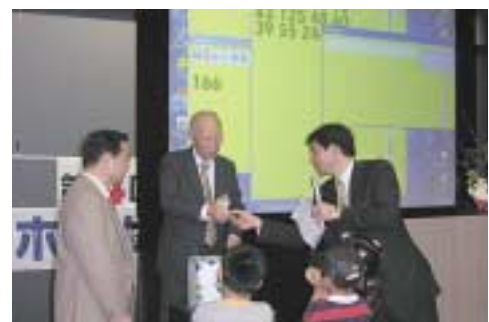
学内見学



▶新しい施設・設備にただただ感心するばかり



平成9年に新築された機械工学科実験研究棟に入るの初めて



恒例の抽選会は大盛況。景品には工友会支部より寄贈された名産品が続々と登場

環境分野研究奨励助成

前号にてご報告した3件に続き、以下5件の申請が採択され、1件につき30万円を助成しました。平成15年度の助成件数は計8件で、当初予算額を超える結果となるほど多数の応募がありました。

研究テーマ及びチームの構成		研究期間	研究の概要
研究テーマ	環境に優しい加工液の研究	平成15年 8月 1日 } 平成16年 3月31日	工業環境や自然環境を悪化させることが懸念される加工液使用量の大幅な削減を目的とする。
研究代表者	鈴木 清 システム工学科教授		
教職員： 学 生：	鈴木 清 システム工学科教授 Anurang Sharma(大学院博士後期課程1年) 田中幸徳(大学院博士前期課程1年) 白石陽一(大学院博士前期課程1年)		
研究テーマ	人間乗車形スターリングエンジンの環境負荷軽減効果	平成15年 8月 1日 } 平成15年12月31日	卒業研究の一貫として製作している、スターリングテクノ全国大会出場用の人間乗車形スターリングエンジンカーを利用して、高効率・自然作動流体利用の特徴がどのように環境負荷軽減になるかを、製作・テスト・自動測定・パソコンでの評価を通して、学生がエンジンの仕組みを理解するとともに、取り組むテーマの意義を理解することを目的とする。
研究代表者	原 利次 システム工学科教授		
教職員： 学 生：	原 利次 システム工学科教授 相川渡(S3)野寄達也(S4)スターリングエンジン製作チーム 河合学(S3)菊岡敦(S3)エンジンテストチーム 石川雄太(S4)石原明(S4)熱効率評価チーム 大越大介(S3)パソコン評価チーム		
研究テーマ	環境負荷低減のための塑性加工における潤滑に関する研究	平成15年10月 1日 } 平成16年 9月30日	塑性加工の分野においても、フロンやトリクレンなどの脱脂剤の利用が制限されるようになり、従来成形に用いられていた塩素系や高粘度の潤滑油が使用できなくなっている。このような背景から、表面処理工具と無洗浄とを併用した、環境に優しい潤滑方法で、最近各種機器の軽量化の観点から注目を集めている、チタンやマグネシウム合金のプレス成形の可能性を検討する。
研究代表者	古閑 伸裕 機械工学科教授		
教職員： 学 生：	古閑 伸裕 機械工学科教授 ラッチャニー バイサーン(大学院博士後期課程1年)劉 志国(大学院博士前期課程2年) 柚木伸公(大学院博士前期課程1年)		
研究テーマ	古利根川の汚濁の研究	平成15年10月 1日 } 平成16年 9月30日	古利根川の汚濁を実測して、汚濁の種類と最もひどい汚濁箇所を見つけた。汚濁の源としては、生活排水と農業排水を対象とする。
研究代表者	野口卓也 システム工学科教授		
教職員： 学 生：	野口卓也 システム工学科教授 守谷公雄(大学院修士1年)栗原隆弘(S4)山田賢秀(S4)長久保英幸(S4)水谷伸也(S4)武笠亮太(S4)		
研究テーマ	循環型社会実現のためのまちづくり手法に関する調査研究	平成15年10月 1日 } 平成16年 9月30日	循環型社会の再構築は自然環境の循環性を基本とするため、地球環境への負荷が少なく、地域環境との調和にすぐれ、地場産業の育成につながる。本研究では、自然環境材に着目したまちづくり事例を収集し、循環型社会実現のための計画手法として典型的に整理のうえ、建築計画の副教材としてまとめることを目指す。成果はインターネット上に公開し、学生がネット上でアクセスできるようにする。
研究代表者	伊藤 庸一 建築学科教授		
教職員： 学 生：	伊藤 庸一 建築学科教授 大学院・フワンタ・ランジャネ、4年・古正高志を中心に、研究室学生+公募学生、計5~6名		

長野県支部総会より



滝口会長より後町前支部長へ感謝状の贈呈

- 九月開催の支部総会において以下の支部長が交代となりました。前支部長の皆様、大変ご苦勞様でした。ご尽力に深く感謝申し上げます。新支部長の皆様、これから一年間宜しくお願ひ申し上げます。
- 西中国** 新支部長 梅川 人司(E3)
 - 群馬県** 前支部長 松田 博嗣(A4) 新支部長 三友 久男(E3)
 - 山梨県** 前支部長 酒井 寿治(A4) 新支部長 深澤 啓一(M3)
 - 岩手県** 前支部長 佐藤 博暎(E4) 新支部長 廣田 昭夫(E3)
 - 北陸** 前支部長 石灰 昭光(S4) 新支部長 常本 幸廣(A2)
 - 長野県** 前支部長 後町 敏明(C4) 新支部長 森泉 静真(M4)
 - 茨城県** 前支部長 小池 勝利(C4) 新支部長 青木 登(E3)
 - 千葉県** 前支部長 横田 健(A3) 新支部長 松岡 真(A3)
 - 静岡県** 前支部長 東谷 昌一(C4) 新支部長 松岡 真(A3)
 - 東中国** 前支部長 渡辺 政美(A3) 新支部長 田村 悦雄(C3)
 - 近畿** 前支部長 阿部 博司(A3) 新支部長 窪田 政美(A2)
 - 沖縄県** 支部長再任 嘉手納 彰(C3) 新支部長 青柳 進(M3)
 - 新潟県** 前支部長 小笠原康雄(M4) 新支部長 青柳 進(M3)
 - 東海** 前支部長 牧野 武志(A3) 新支部長 今井 潔志(A2)

14支部で支部総会を開催
支部長が交代しました

後援会行事抄

平成十五年七月二十五日(金) 後援会会報第六十三号、後援会のしおり(平成十五年度版)発行
七月二十四日(木)～八月二日(土) 春学期末試験
八月二日(土)～三日(日) 盆踊り大会
八月三日(日) 夏季休業開始
八月二十三日(土) オープンキャンパス
八月二十四日(日) 特別事業委員会
八月二十六日(火) N.I.T/Yamamoto
ファイナンプランキングセンター
一起下式
八月三十一日(日) 神田キャンパス(専門職大学院/専門学校)
平成十七年四月一日開校予定)
地鎮祭、栃木県支部教育懇談会

4年生のご父母の皆様へ 卒アル委員会より 平成15年度卒業アルバムのご案内

私達日本工業大学卒業アルバム委員会では、来春御卒業される先輩方にお渡しする「卒業アルバム」を、現在16名の委員で編集しています。昨年度より、全頁フルカラーとなりました。各研究室の風景や、一年次からの学内行事を色鮮やかに、楽しんでいただけたと思います。
撮影・編集を全て委員会でやっているため、販売価格は10,000円と割安になっています。予約販売ですので、是非この機会にお申し込み下さい。

【申し込み受付】卒業アルバム委員会(TEL:0480-34-9756) 受付時間は12:30～13:30です。

【締切日】平成16年1月20日
【お渡し日】平成16年3月20日(学位記授与式当日)



▶ 昨年度の卒業アルバム

(宇都宮市・ホテル丸治)、長野県支部総会・教育懇談会(上諏訪市・ホテル紅や)、北陸支部総会・教育懇談会(富山市・富山電気ビルレストラン)
九月六日(土) 秋田県支部教育懇談会(秋田市・協働大町ビル)、蔵王支部教育懇談会(山形市・オーヌマホテル)
九月七日(日) 岩手県支部総会・教育懇談会(盛岡市・南部会館サザンパレス)、山梨県支部総会・教育懇談会(春日居町・ホテル春日居)、群馬県支部総会・教育懇談会(前橋市・マキユリホテル)、西中国支部総会・教育懇談会(周南市・アドホックホテル丸福)
九月十三日(土) 福島県支部教育懇談会(郡山市・清稜山俱樂部)、第二回五インチゲージ・

トレインフェスティバル(十四日まで)
九月十四日(日) 茨城県支部総会・教育懇談会(ひたちなか市・ホテル白亜紀)、東海支部総会・教育懇談会(名古屋市中区・名古屋都市センター)、青森県支部教育懇談会(青森市・青森ランドホテル)
九月十五日(月・祝) 新潟県支部総会・教育懇談会(長岡市・長岡ランドホテル)、近畿支部総会・教育懇談会(大阪市・ホテルトーコー新大阪)、東中国支部総会・教育懇談会(津山市・津山国際ホテル)、静岡県支部総会・教育懇談会(静岡市・静岡労政会館)
九月二十日(土) 第4回秋季卒業式、成績発表(郵送)
九月二十六日(金)～二十七日(土) 日本工業大学ビジネス交流会
九月二十七日(土) 四国地区教育懇談会(松山市・松山東映ホテル)
九月二十八日(日) 千葉県支部総会・教育懇談会(大学学友会館)、北海道地区教育懇談会(札幌市・ホテルサンルート札幌)、九州地区教育懇談会(大分市・ホテル法華クラブ大分)、四国地区教育懇談会(高知市・高知サンライズホテル)
十月一日(水) 第六回秋季入学式、秋学期授業開始

十月四日(土) サービスセンター連絡協議会、近県教育懇談会打合せ(大学)
十月五日(日) 近県教育懇談会(東京・埼玉・神奈川対象、大学で開催)
十月十二日(日) 沖縄県支部総会・教育懇談会(那覇市・琉球サンロイヤルホテル)
十月二十五日(土)～二十六日(日) 役員会・理事会(於・赤倉山荘)
十月二十五日(土) オープンキャンパス
十一月一日(土)～三日(月・祝)

大学祭(テーマ「JAM」)
十一月二日(日) 第四回ホームカミングデー(四期、十四期、二十四期対象)
十一月三日(月・祝) 第十七回建築設計コンペ表彰式
十一月六日(木) 学長選挙投票日
十一月八日(土) 第七回スターリングエンジニアテクノロジー大会
十一月二十二日(土) 役員会、特別事業委員会、支部連絡協議会
十一月二十四日(月・祝) 吹奏楽団定期演奏会(第二十回記念)

天満宮だよりを同封しましたので併せてご覧下さい。

学科学年	
学籍番号	

学氏	生名	TEL
会氏	員名	
連絡先		

相談票をご利用下さい
後援会では会員各位にこの相談票を通じて、いつでも学生の成績・生活・就職等ご相談に応じられる窓口を開いています。右の票(便箋、ハガキでも結構です)に相談されたい事項や、ご意見、ご希望等ご記入の上、事務局宛にご送付下さい。可能な限り回答します。
【意見・ご投書・ご寄稿もどしどしお寄せください。(事務局)】